

お客さま 各位

株式会社ファミリーネット・ジャパン

原料費調整額（単価）のお知らせ

（2023年4月検針分適用）

下記の通り2023年4月分の原料費調整単価をお知らせいたします。

記

原料費調整額（単価）： **35.22 円/m³ 【税込】**（参考：激変緩和措置反映前 65.22円/m³）

【摘要】

原料価格算定期間： 2022年11月 ～ 2023年1月
 トン当たり原料価格： 130,450 円/t 【税抜】

（トン当たり平均価格算定の前提となるLNG・LPG輸入数量および輸入価格）

基準平均原料価格（円）	57,250	
	LNG（円）	LPG（円）
2022年11月～2023年1月平均	132,510	88,680

▼トン当たり原料価格の算定：

【計算根拠】

トン当たりLNG平均価格 × 0.947900 + トン当たりLPG平均価格 × 0.0546
 = 132,510 円/t × 0.947900 + 88,680 円/t × 0.0546
 ≒ 130,450 円/t （1の位を四捨五入）

▼原料価格変動額の算定：

【計算根拠】

トン当たり原料価格 - 基準平均原料価格
 = 130,450 円/t - 57,250 円/t = 73,200 円/t
 ≒ 73,200 円/t （100円未満切捨）

▼原料費調整単価（m³あたり調整額）の算定：

【計算根拠】

原料価格変動額 ÷ 100 × 0.0891 - 激変緩和措置[※]
 = 73,200 円/t ÷ 100 × 0.0891 - 30円/m³ ≒ 35.22 円/m³

（調整額がプラスの時は小数点第3位を切り捨て、マイナスの時は小数点第3位を切り上げ）

※国のガス料金激変緩和措置により、値引き単価（30円/m³）を含めています。

従量料金単価の設定： 東京地区

■原料費調整額とは…

ガスの原料（LNG〔液化天然ガス〕・LPG〔液化石油ガス〕）の価格変動をガス料金に迅速に反映させるため、その変動に応じて、毎月自動的にガス料金を調整する制度を「原料費調整制度」といい、そこで調整される金額が「原料費調整額」になります。

以上